<<PCの負担を少なく　のんびりFT-8を楽しむ方法>>

■FT8にて交信するといつも間にか多くの方とQSOしてしまい、LOG整理に困ることがある方にお知らせします
WSJT－xやJTdxだけで交信記録を取っていれば後てHAM LOGにその交信記録を反映させれる方法があります
余計なプログラムを立ち上げしないので、FT8のデコード率を低下させませんので試してみてください。

<<概要>>

■必要とするプログラム
コンテストログでおなじみの
「CTEST　WIN」
の交信データー変換機能を活用して
HAM LOGに記録させる

※ネットよりダウンロードしてください

CTESTWINは、JI1AQY堀内OMが開発したコンテスト用ロギングソフトウェアです。
主な機能には、コンテストでの交信の記録、重複交信のチェック、リアルタイムでの得点表示、
CW送信、電子ログ作成、リグ・コントロール、ボイスレコーダー再生などがあります。
また、CTESTWINは国内外の多くのコンテストに対応しており、初心者でも使いやすい
設計になっています。

<HAM LOGへの変換の流れ>

wsjt-x のログをCTESTWINにて取り込み　①から⑥
取り込む範囲時間指定可能
wsjtx_log.adlファイルを読み込ませる

↓

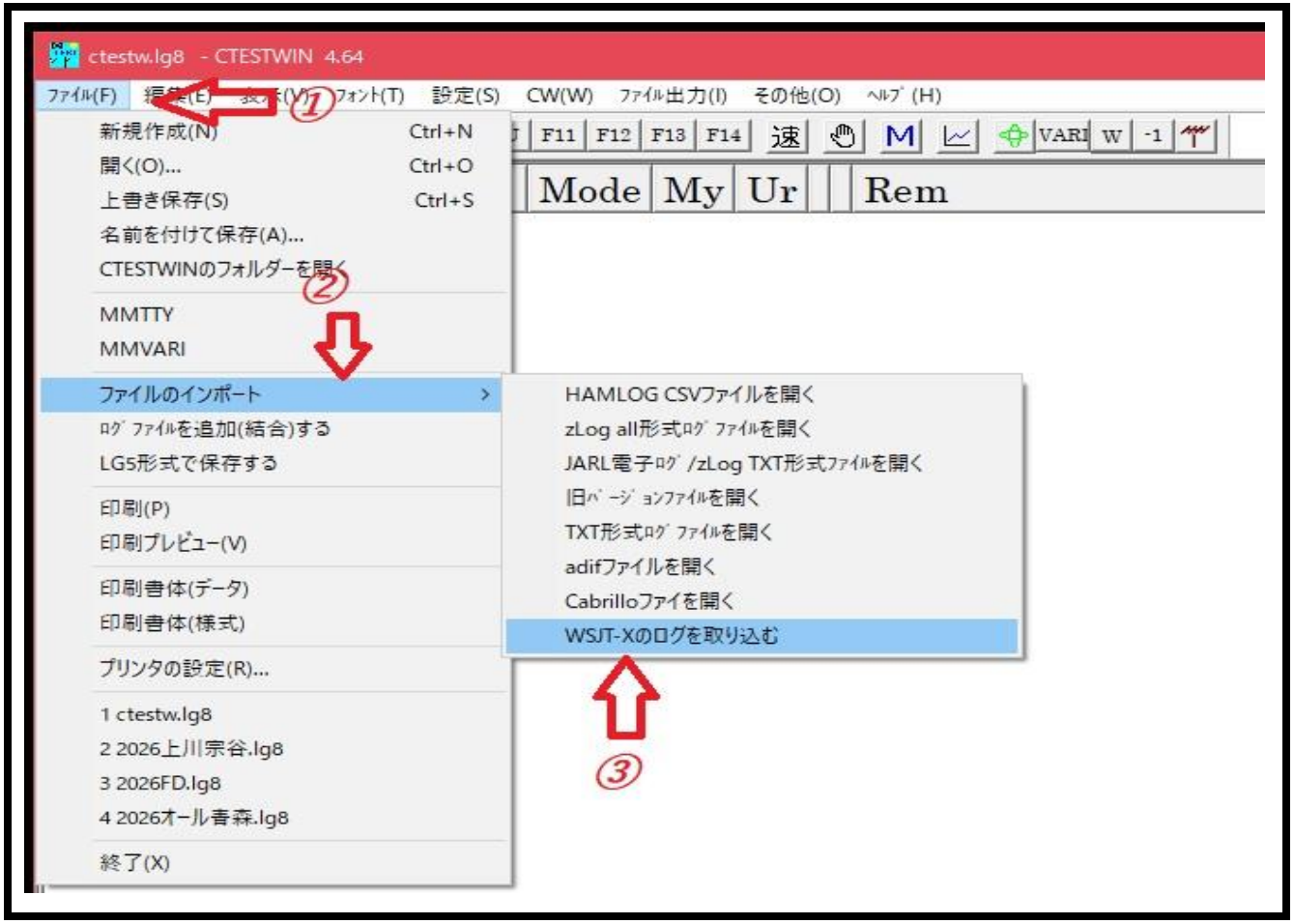
HAMLOG CSVファイル出力させる　⑦から⑯
HAMLOG のRemarks 1又は2への書き込み指定出来る
ファイル拡張子をCSVにして**アウトポート**

↓

HAMLOGを開きデーターを**インポート**させる　⑰～(23)　HAMLOG 「オプション」⇒「データーの保守」でインポート

完成　～　P-1　～

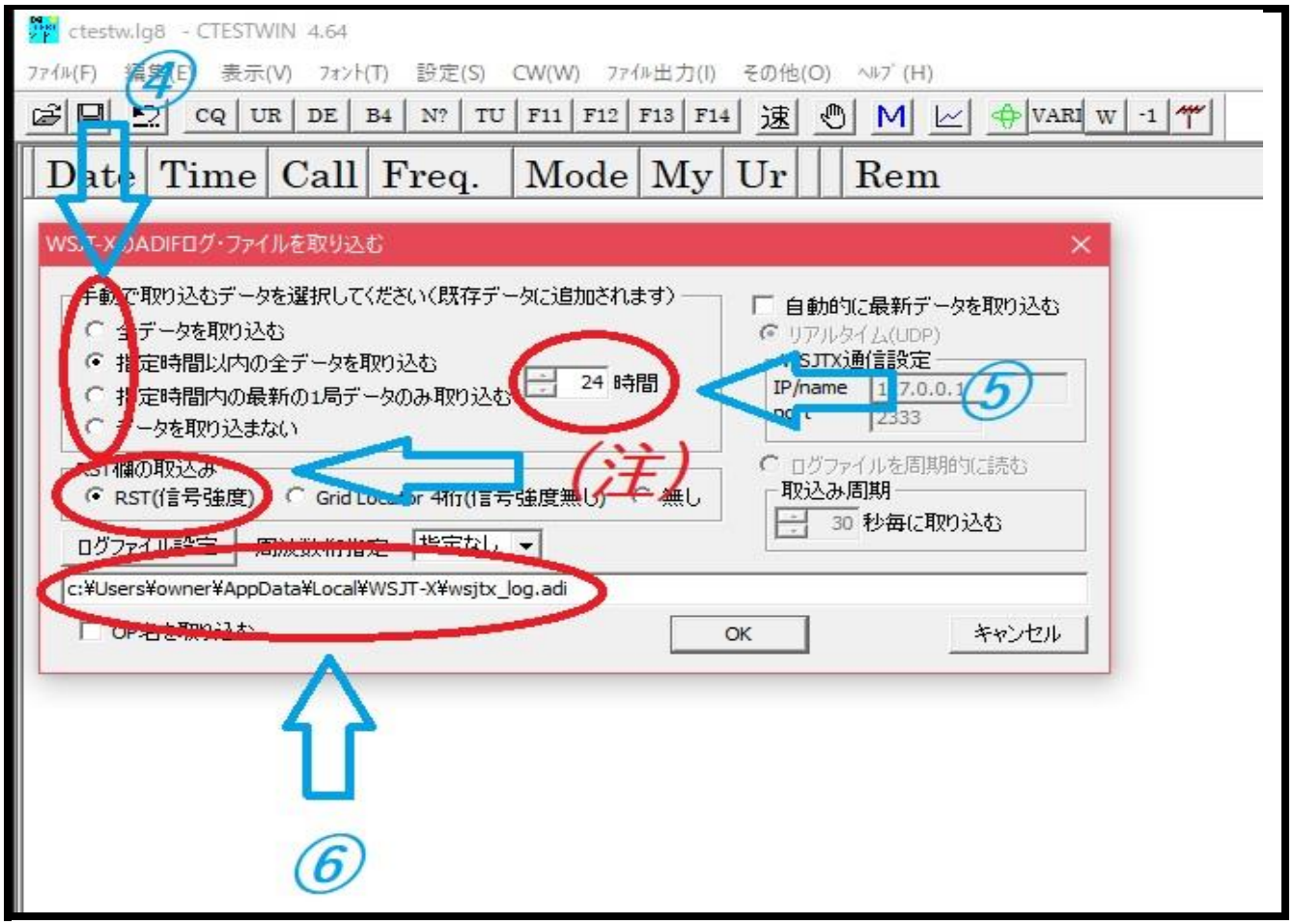
■CTESTWINを立ち上げる



①CTESTWINのプログラムを立ち上げ ファイルを開く

②ファイルのインポート

③WSJT-Xのログを取り組む　　～　P-2　～

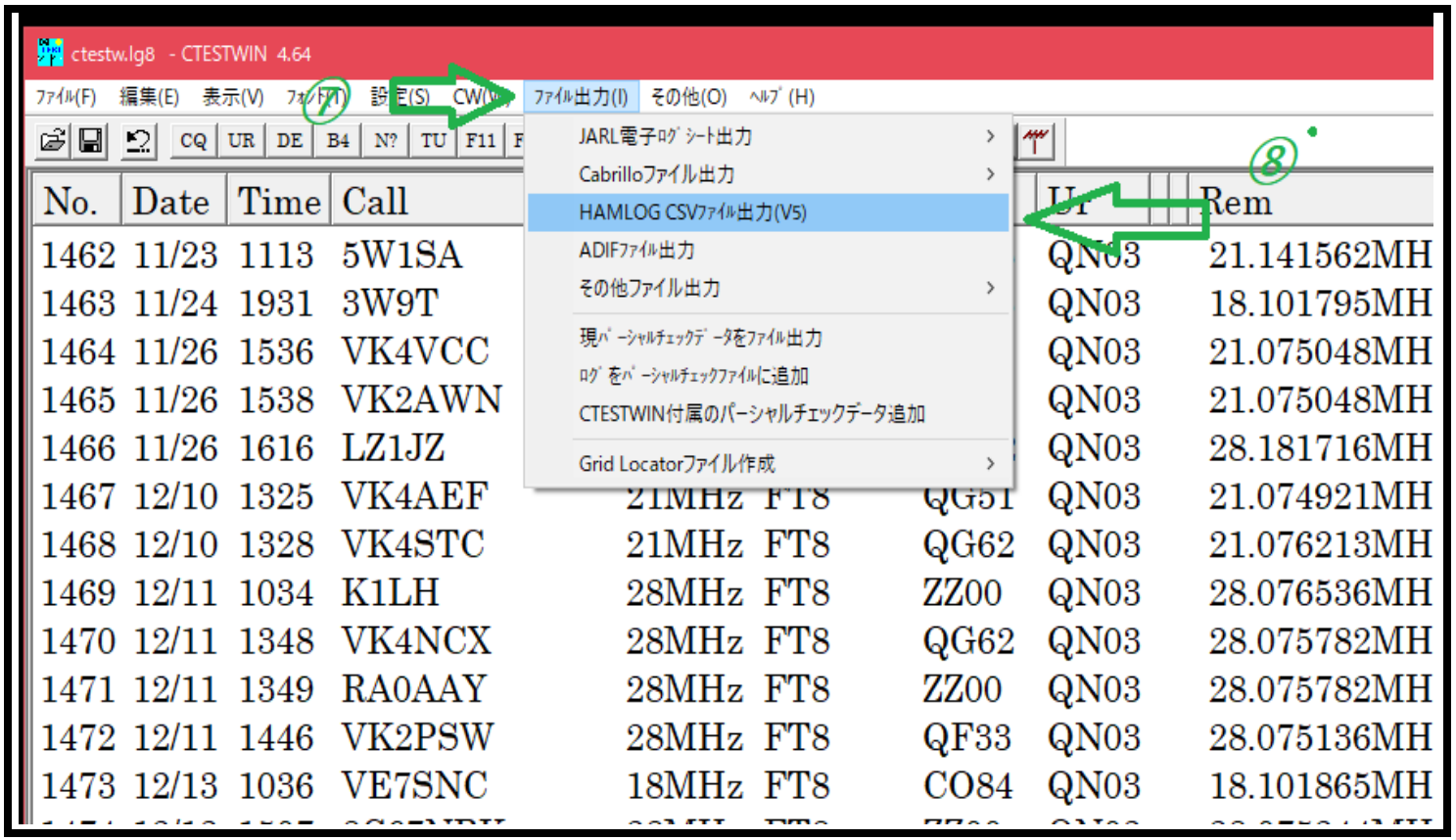


④取り込む範囲を指定して　それと　　**(注) RST(信号強度)にチェクする**

⑤指定時間内であれば　時間を指定して　**OK ボタンを押す**

⑥C:¥***¥***¥AppData¥Local¥wsjtx_log.adi より読み込む　(注)¥***¥***¥は使用パソコンに

より異なる

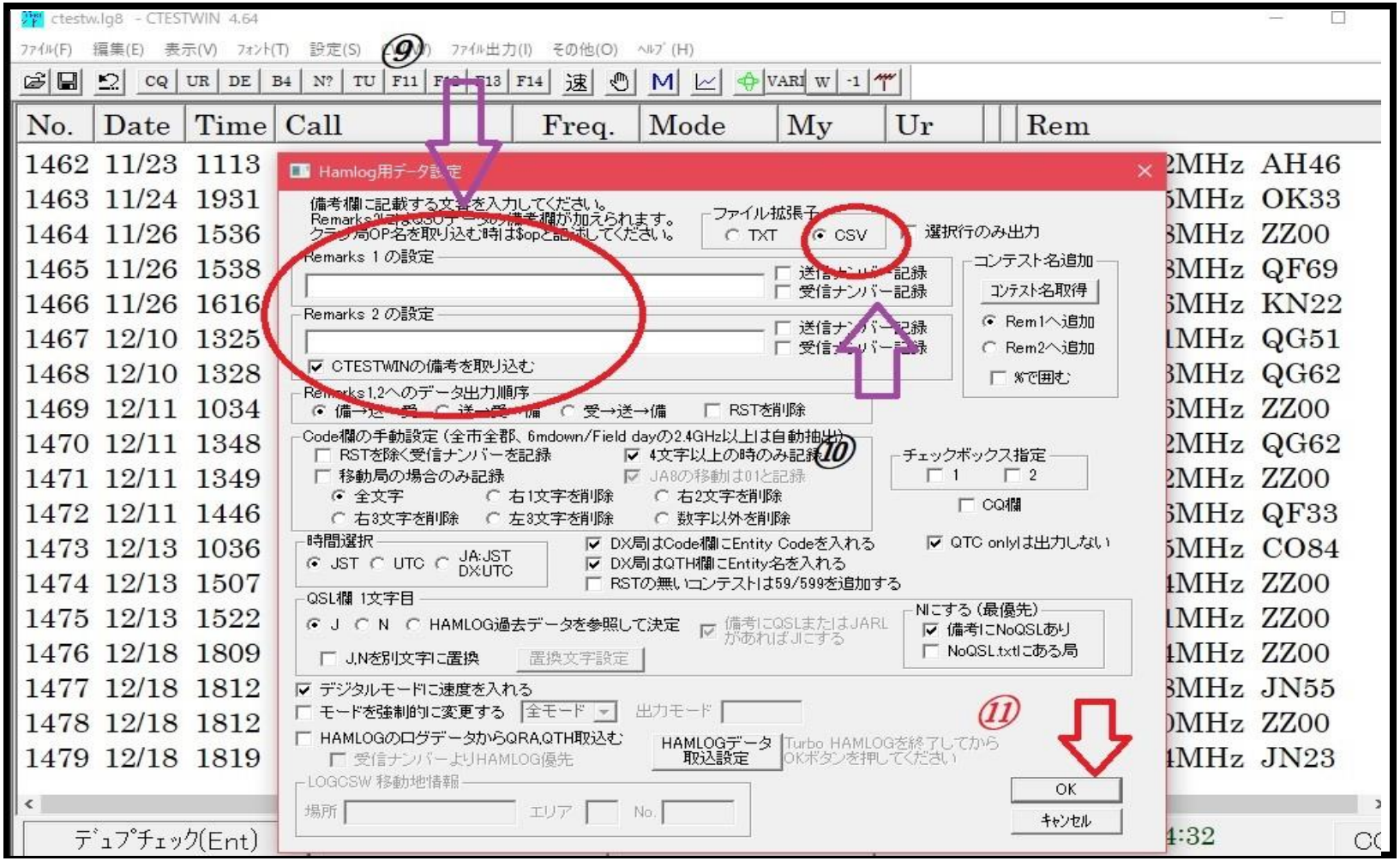


■ CTESTWINの画面に交信記録が展開される　記録内容を確認する事

確認したら

⑦ファイル出力をクリック

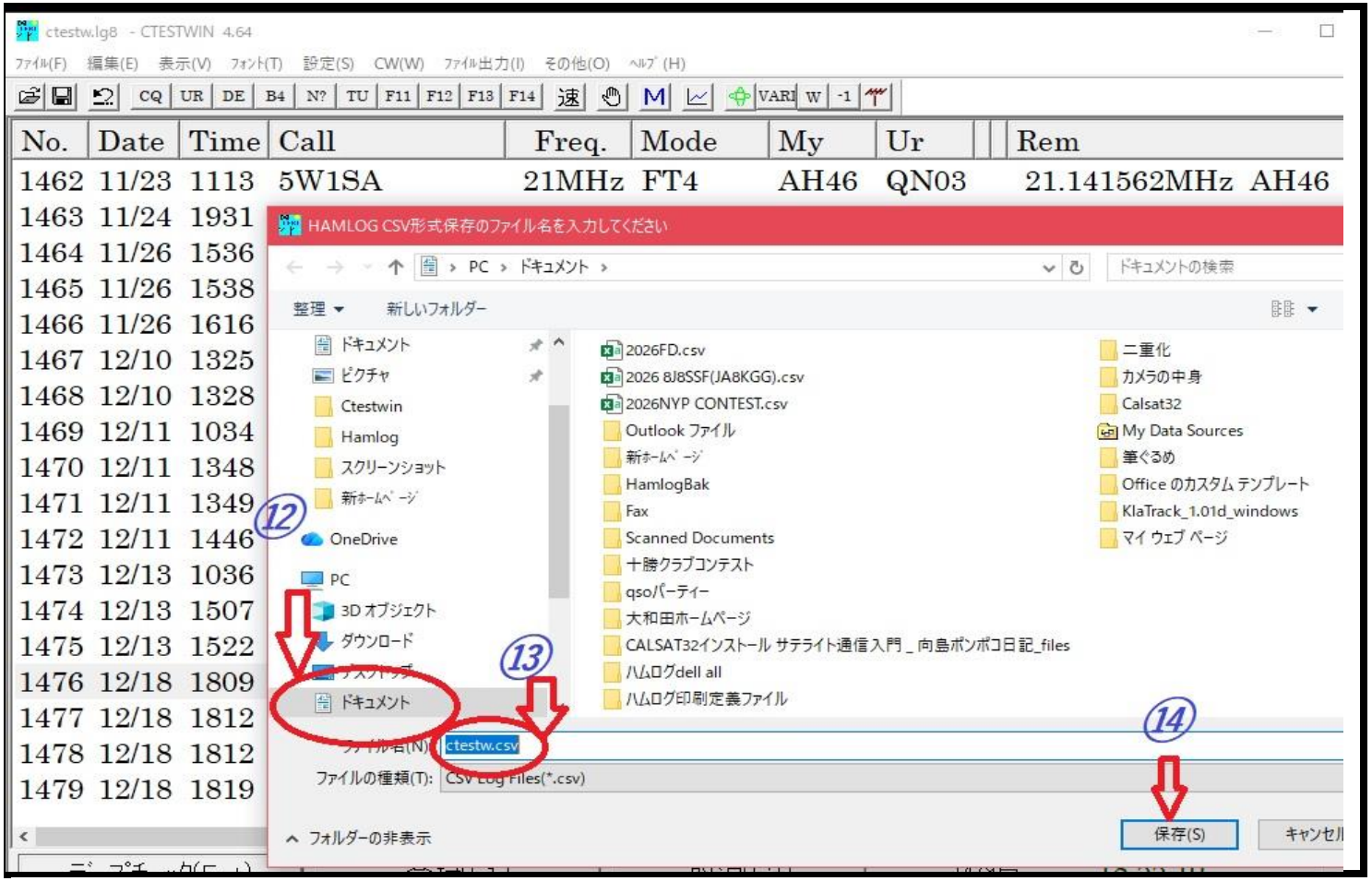
⑧のHAMLOG CSVファイル出力を選択する



⑨Remarksにコメントを書き込めます

⑩ファイル拡張子をCSVを確認する

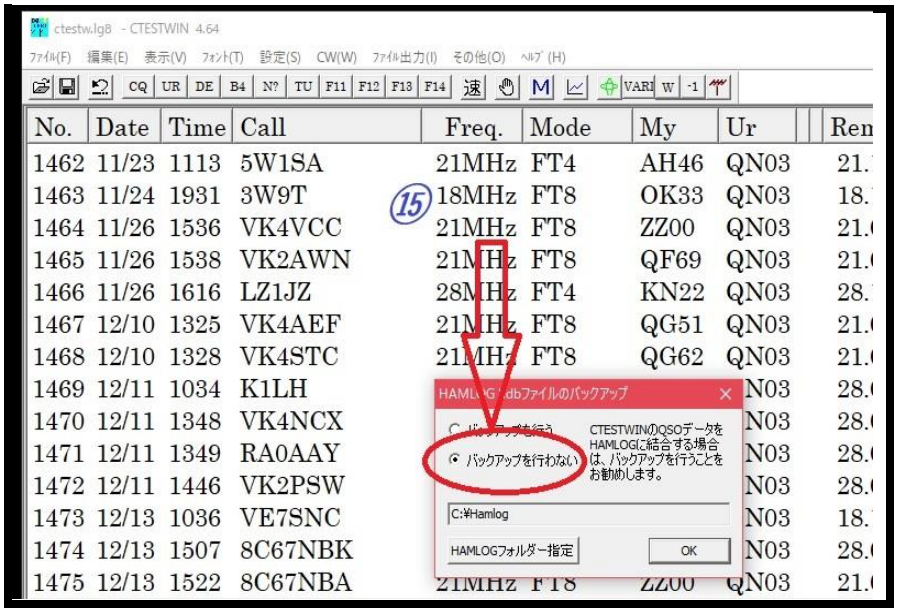
⑪確認後　OK　する

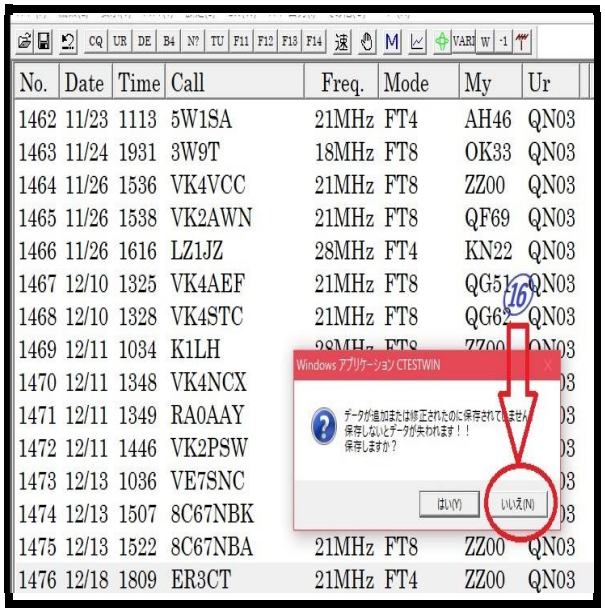


⑫HAMLOG用CSVファイル変換されたデーターの保管場所を指定　**例として　ドキメント**としました

⑬ファイル名を　例として　**ctestw.csv** にしました　**（どこに書き込まれたか忘れないでください）**

⑭良ければ保存するをクリックする





⑮バックアップを**行わない**　(wsjtxにデーターが残っているので失敗しても大丈夫)

⑯保存 **いいえ**(CTESTWINへのデーター保存なので保存はしません)

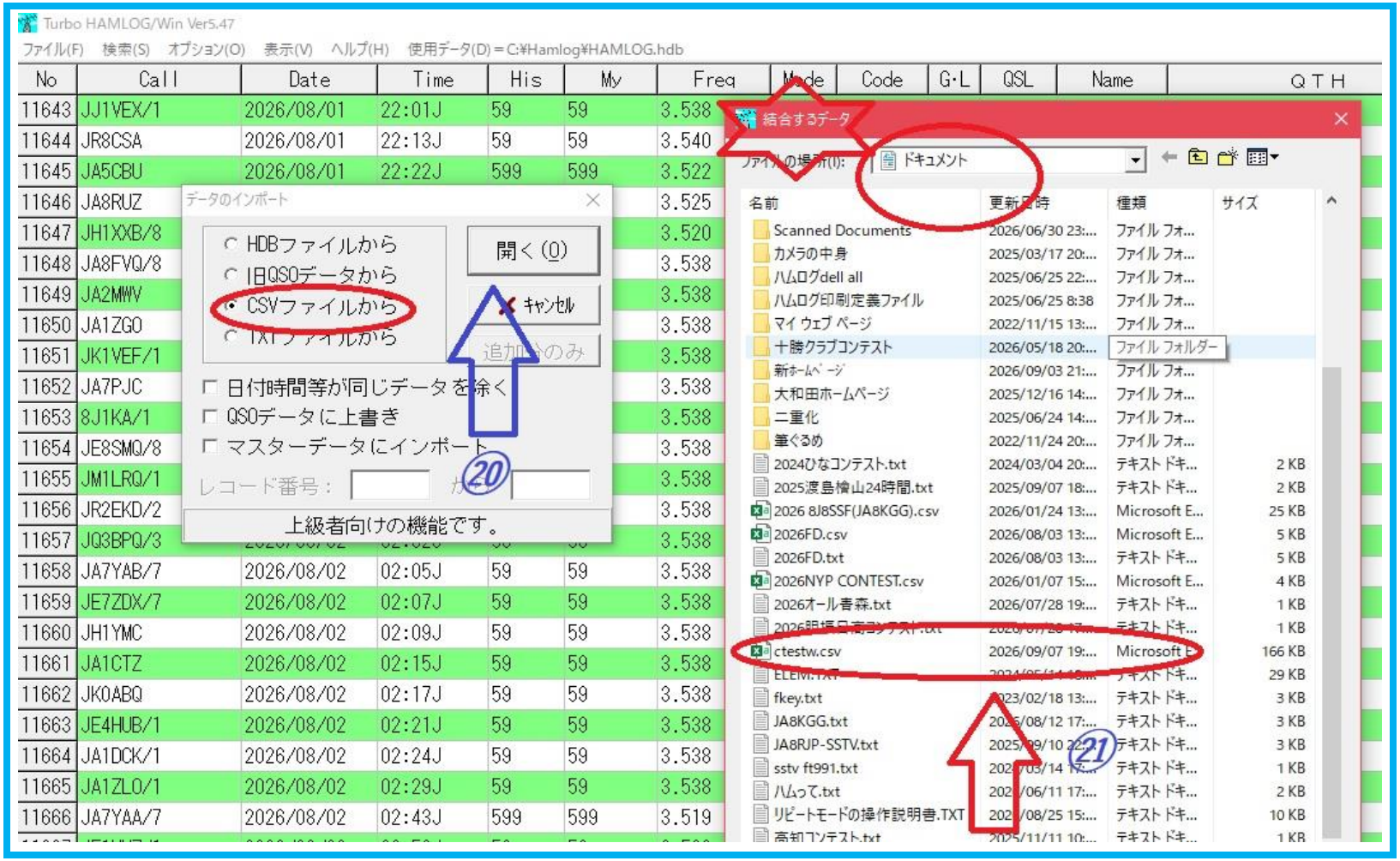
■HAMLOGを立ち上げてください



⑰HAMLOGを立ち上げて　オプションを選択

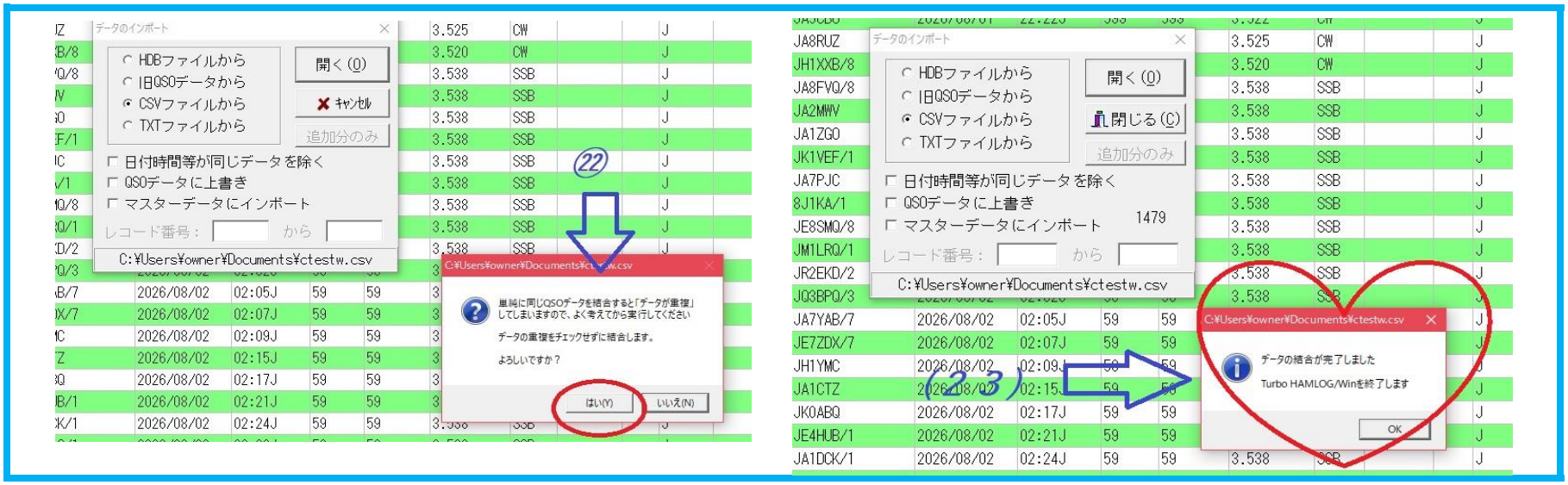
⑱データーの保守

⑲データーのインポート　と進む



⑳CSVファイルを選びます

㉑先ほど書き込んだ⑭**ドキメント　ctestw.csv**を選択して　**開く**



㉒**CSVファイル**のみチェックして**はい**を選択

(23)データーの結合が完了しまし　HAMLOGが自動で閉じます

その後再度HAMLOGを立ち上げれば　FT8での交信記録が

結合されています。

※FT8のレポートが正しくなければ、P-5の設定を確認してください

作成日:2026/9/13

作成者:JA8KGG

交信記録に影響を与えても当局は一切関知いたしませんので

ご了承お願いいたします。